#5586-修正後-evidence

2024년 11월 18일 월요일 오후 3:32

【レセ画面】

R06.10	DPC	入院	国保	23日	済	72,205点
00146417-0 1311*06	ｺﾝﾄﾞｳ ﾏｻｺ	S22.05.23	女	77歳	詳細	

総括 DPC 出高

傷病情報・入退院・診療関連情報

血栓塞栓症
I81
門脈塞栓症
I10
高血圧症
入院後発症傷病名
E86
脱水症
E119
２型糖尿病・糖尿病性合併症なし
<入退院情報>
予定・緊急入院区分：3 緊急入院（２以外の場合）
前回退院年月日 ： 令和0年 08月 16日
<診療関連情報>
手術・処置等

全般コメントおよび症状詳記 拡大

	診療行為内容	点数	回数	薬価
	発症年月日（早期リハビリテーション加算）；令和 6年 9月24日			0.0
80	廃用症候群リハビリテーション料（2）（理学療法士による場合）		2	146.0
	早期リハビリテーション加算	342	2	25.0
	疾患名（廃用症候群リハビリテーション料）；尿路感染症に伴う安静による廃用症候群			0.0
	治療開始年月日（廃用症候群リハビリテーション料）；令和 6年 9月26日			0.0
	発症年月日（早期リハビリテーション加算）；令和 6年 9月24日			0.0
80	実施日数 16日			0.0
80	看護職員処遇改善評価料７３	73	23	73.0
80	入院ベースアップ評価料８２	82	23	82.0
80	リハビリテーション総合計画評価料１	300	1	300.0
90	療養環境加算		6	25.0
	看護補助体制充実加算１（急性期看護補助体制加算）	45	6	20.0
90	療養環境加算		1	25.0

閉じる 前 次 40 / 122 1．消化器科 不合格 印刷対象 電子付箋 算定日 CD 日次 縦覧

点検メッセージ

精密 単月 摘要欄に記録された発症年月日、手術年月日又は急性増悪年月日の７日目から起算して１４日を超えて運動器リハビリテーション料に初期加算（リハビリテーション料）が算定されています。

精密 単月 摘要欄に記録された発症年月日、手術年月日又は急性増悪年月日から起算して１４日を超えて廃用症候群リハビリテーション料に初期加算（リハビリテーション料）が算定

関連レセプト

【レセ画面】

R06.10	DPC	入院	国保	14日	済	166,223点
00066904-0 1302*10	ｶﾜﾊﾗ ﾐｻｵ	S26.01.17	男	73歳	詳細	

傷病情報・入退院・診療関連情報

K294
萎縮性胃炎
F03
認知症
入院後発症傷病名
K259
胃潰瘍
<入退院情報>
予定・緊急入院区分：1 予定入院
前回退院年月日 ： 平成2年 01月 25日
<診療関連情報>
手術・処置等
K655-22
腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術
令和0年 10月 07日

全般コメントおよび症状詳記 拡大

	診療行為内容	点数	回数	薬価
54	閉鎖循環式全身麻酔４ ３２１分		1.0	6,610.0
	閉鎖循環式全身麻酔５ １７４分		1.0	6,000.0
	硬膜外麻酔併施加算（頸・胸部） ４９５分	20,455	1.0	750.0
	7日			0.0
	スープレン吸入麻酔液 ３７７mL		1.0	38.7
	アナペイン注２mg／mL ０．２％ １００mL ２袋		1.0	1,450.0
	キシロカイン注シリンジ１％ １０mL １筒		1.0	198.0
	エスラックス静注５０mg／５．０mL ５mL ４瓶		1.0	513.0
	プロポフォール静注１％２０mL「FK」 ２００mg １管		1.0	594.0
	スガマデクス静注２００mgシリンジ「マルイシ」 ２mL １筒		1.0	3,003.0
	レミフェンタニル静注用２mg「第一三共」 ２瓶		1.0	935.0
	フェンタニル注射液０．１mg「テルモ」 ０．００５％２mL ９管	2,738	1.0	242.0
	液体酸素・可搬式液化酸素容器（ＬＧＣ） ０．０９円／L ９９８L		1.0	0.3

閉じる 前 次 5 / 36 1．外科 不合格 印刷対象 電子付箋 算定日 CD 日次 縦覧

点検メッセージ

精密 単月 同日に閉鎖循環式全身麻酔５と閉鎖循環式全身麻酔４が、それぞれ「点数×回数」で算定されていないか確認ください。

関連レセプト